

天明校区新校準備会だより



第11号

第11回新校準備会を開催

第11回新校準備会の概要

5月16日(木)19時より、天明まちづくりセンターA会議室にて第11回「新校準備会」を開催しました。各校区の自治協議会会長、各校の校長及びPTA会長、天明地区の保育園の保護者代表等の20名が参加しました。

年度が替わり、新しく委員になった方が多く、前半はこれまでの経緯と開校までのスケジュールの確認をしました。

後半は、始めに専門部会への追加メンバーを確認しました。次に、前年度校名案が決定したことを受けて、本年度は校章を決定する方法について事務局から提案がありました。また、地域連携室について意見交換を行うワークショップの提案もありました。

質疑・応答では、専門部会や施設、運動会や部活動などについての多くの質問があり、充実した会となりました。

次第

- 1 開会
- 2 教育委員会あいさつ
- 3 関係者紹介
- 4 新校準備会規約について
- 5 天明校区義務教育学校設置に向けたこれまでの経緯について
- 6 天明校区施設一体型義務教育学校基本計画について
- 7 開校までに必要な検討事項について
- 8 天明校区新校準備会スケジュールについて
- 9 専門部会の開催について
- 10 校章の決定方法について
- 11 地域連携室について(ワークショップ)
- 12 質疑・応答
- 13 閉会

校章の決定方法について

校章は、その学校を象徴するためにデザインされた紋章と言われます。校章の決定方法については、公募をする方向で事務局から提案がありました。

昨年度の新校準備会で「天明みらい学園」という校名案が選定されましたが、今年度の熊本市議会で正式に決定されるよう進めています。校名が決定した後、校章についての公募を行っていきます。



専門部会の追加メンバーについて

新校準備会の規約では、「効率的な会議運営を図るため、2つの専門部会(地域部会と学校部会)を置き、検討事項について調査及び検討を行い、その経過及び結果を新校準備会へ報告する」とされています。また、「新校準備会の委員の希望者及び検討事項により必要な者をメンバーとする」となっています。新校準備会の委員の方々については、ご希望を確認し、専門部会へ参加していただきます。追加メンバーについては、各学校から候補者を挙げていただき、新校準備会の承認後、専門部会に参加していただくことになります。今回の新校準備会で承認されたの方々には、6月の専門部会に参加していただきます。多くの方からのご意見により、充実した話し合いになることを期待しています。

ご意見やご質問などがありましたら、熊本市教育委員会事務局の指導課もしくは教育改革推進課までお寄せください。【指導課】096(328)2721 【教育改革推進課】096(328)2708